

# 図書館に行こう

## Books

- 串間市立図書館  
☎ 72-1177
- 開館 = 午前10時～午後6時
- 休館日 = 毎週月曜日
- HP = <http://www.city.kushima.lg.jp/library/index.html>

### 新刊情報

ヴィクトリアン・ホテル(下村 敦史)  
恋に焦がれたブルー (宇山 佳佑)  
再建の神様(江上 剛)  
鳴かずのカッコウ(手嶋 龍一)  
卑弥呼とよばれた少女(森山 光太郎)  
悪の芽(貫井 徳郎)  
イノセント・ツーリング(湊 ナオ)  
いわいごと(山中 恵)  
ヴィンテージガール(川瀬 七緒)  
オムニバス(誉田 哲也)  
紅蓮の雪(遠田 潤子)

### 「緊急事態宣言の夜に」 さだまさし / 著



ミュージシャンとしての思い、医療機関や福祉機関などへのさまざまな支援の様子…。コロナ禍に「大切な人をなくしたくないんだ」と歌ったミュージシャンさだまさしがつづる、思いと行動の記録。

### 「妖怪コンビニで、 バイトはじめました。」 令丈ヒロ子 / 著



コンビニなのに薄暗い、月夜のような「ツキヨコンビニ」に集うのは、風変わりなお客さん。そこに1人の少年が紛れ込み…。ようこそ、幽霊&妖怪専門コンビニへ！あなたの街にもあるかも？

### 「図書館員がおすす める本」特集



4月23日は「子ども読書の日」と定められ、4月23日～5月12日は「子ども読書週間」となっています。子どもたちの読書への理解と関心を高めるため、今年も図書館では子どもたちに読んで欲しいおすすめの本を掲載したチラシを複製し配布します。ぜひ読んでみてください。

### おすすめ本 「韓国ドラマ食堂」

本田 朋美、八田 靖史 / 著、  
西村 オコ / 絵、  
紹介者 柏崎香寿美



コロナ禍で人気が再燃した韓国ドラマ。「愛の不時着」のとうもろこし麺、「梨泰院クラス」のスンドゥブ、「サイコだけど大丈夫」のうずらの煮卵…。韓国ドラマに出てくる料理を食材1つ、添えられた副菜1つにもこだわって再現したレシピ全23品を紹介した本です。

### 市長コラム

## 人間万事 塞翁が馬

先月3月11日は、東日本大震災の発生から10年となりましたが、被災された方たちにとってはいまだに昨日のことのように思い出されることと思います。私自身も、当時テレビから流れる被災状況の映像を思い出し、忘れることはありません。

震災は2011年3月11日午後2時46分に発生しました。その映像を見て、助けようにもなすすべのない自然の脅威に、衝撃を受けたことと思います。震災前日、私は林政関連の会議出席のため東京へ出張しておりましたが、幸いにもその日に帰りませんでした。あと一泊していたら帰ることができず、被害を受けていたかもしれませぬ。

震災発生時、津波が押し寄せる中、最後まで住民に避難を呼びかけ続けた方がいらつしやいました。その方は当時、宮城県南三陸町の職員であった遠藤未希さんです。遠藤さんは南三陸町防災対策庁舎2階の放送室で防災無線を使用し「6メートルの津波が予想されます。早く高台に避難してください」と必死に呼びかけ続けて津波の犠牲となり、24歳という若さで亡くなりました。輝かしい将来を守るために命をかけて職務をまっとうした遠藤さんにより、南三陸

町住民の多くの方が避難し救われました。遠藤さんの両親は、未希さんの命を守る想いを受け継ぎ、自分たちの体験を伝えようと農漁民宿「未希の家」を開業し、1日1組限定で宿泊客を迎えています。今後も震災のことを風化させず語り継いでいけることでしょう。

近年、未曾有の災害が多発していますが、政府の地震調査委員会は、南海トラフ地震が今後30年以内に80%の確率で起きると公表しています。いつどんな形で発生するかわからない中、私たちにできることは非常持ち出し品の準備や避難所の確認などの防災対策です。

また、備えももちろん必要ですが、共に支えあい絆を深める「共助」の精神も重要です。東日本大震災では被災された方々の共助の精神や、「負けない、くじけない、必ず復活する」という東北魂の強い思いが重なり合い、今日、着実に復興が進んでいます。悲しいことがあってもいつか必ず嬉しいことが生まれます。嬉しいことがあっても、幸せを感じつつもしつかりと身を引き締める「人間万事塞翁が馬」です。

本市としても、今後も皆さまの安心安全の構築を進めてまいります。



3月半ばに春の日南海岸を巡るバスツアーが行われ、昼食会場である串間温泉いこいの里で撮影したツアー参加者との記念写真

## ひとりひとりが幸せな社会のために ～男女共同参画社会の実現を目指して～

【問い合わせ先】  
総合政策課地域振興係  
☎ 55-1153

### ●男女共同参画社会ってなあに？

「男女共同参画社会」とは、「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的および文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」です。(男女共同参画社会基本法第2条)

偏ることなく、自らの希望に沿った形で活躍できる社会のことです。

### ●こんな経験をしたことは ありませんか？

「男性は仕事、女性は家庭」「男の子はくよくよしない！」「女の子だから、おとなしくしなさい」などの、価値観に縛られていませんか？

男女平等ということは理解されていても、男女で異なる役割や期待が課せられたり、扱いが違ったりすることがあります。性別によって性格やライフスタイルがこうあるべきだと決めてしまう「性別役割分担意識」に縛られることは、大変窮屈なことではないでしょうか。一人ひとりが豊かな人生を送る上で、単に「男性」「女性」ではなく「男性も女性もすべての個人」が、性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮できるような社会づくりが必要です。

### ●国の計画が策定されました

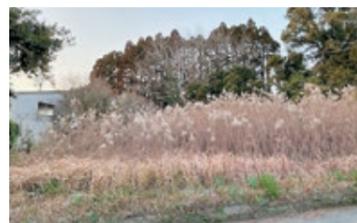
「第5次男女共同参画基本計画～すべての女性が輝く令和の社会へ～」が令和2年12月25日に閣議決定され、「男性の育児休暇の取得推進」、「不妊治療・不育治療の支援充実」、「コロナ禍を踏まえ、女性の減収・失業・ひとり親家庭の困窮・DVなどの対策」、「男女共同参画の視点からの防災の推進」などが掲げられました。

計画に関する詳細および計画本文は、内閣府男女共同参画局のホームページにてご覧いただけます。

### ●それでは、個人でできることって 何でしょう？

このコーナーでは、隔月で男女共同参画について具体的な行動や考え方など、情報を発信していく予定です。主役はあなたです。身近なところ、できることから始めて男女共同参画社会を実現しましょう。

### 地域おこし協力隊 活動日記



## 後世に残して いききたいもの

No.48



申斐 道仁さん

とても良いことだと思います。なぜなら、僕が移住しようと思ったきっかけが串間の海・浜辺・田園風景の美しさにほれたからです。昔から住んでいる皆さんにとっては当たり前の行動であっても、これって皆さんが地域景観をきれいに保とうという思いのためものだと思います。

そんなことを考えていたタイミングで、近所のおばあちゃんが手入れしていた畑が体力的にできなくなり雑草の手入れも追いつかないとのこと、畑の跡地を見てみると3メートル超えの雑草も生えてしまっただけの様相。ううん…どこから手をつければいいのか大変な状態です。誰かの役に立てるなら、地域景観を守る一助になれるならということでおばあちゃんに代わって雑草の手入れを買って出ることになりました。

一人ひとりができることや時間の制約などがありますが、それぞれの意識と行動で地域景観を守り、子どもや孫の世代にも美しい串間を引き継いでいきましょ！